

B U S I N E S S
R E P O R T
2 0 2 4

第51期 中間報告書

中間連結会計期間
(2024年1月1日 ~ 2024年6月30日)



クリエートメディック株式会社

証券コード 5187

2024.8.12

クリエートメディック設立50周年



“からだにやさしい未来の医療を築く”

これからも、医療の臨床現場へ満足される医療機器を提供してまいります。



代表取締役会長兼社長 佐藤正浩

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は1974年8月に設立し、本年8月に設立50周年の節目を迎えました。当社の経営理念「からだにやさしい未来の医療を築く」の実現と、ステークホルダーであります株主様、取引先様、従業員の期待に応えることで、当社の持続的な成長と更なる企業価値向上に努めてまいります。

さて、当社第51期中間報告書をお手元にお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

■国内の経済環境と医療機器業界

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から緩やかに回復をしておりますが、国外では、中国の不動産市況の混乱が中国経済全体に影響を与えているほか、ロシアによるウクライナ侵攻および中東パレスチナ情勢も世界経済に大きな影響を与えております。

また、外国為替市場では、日本銀行による金利政策の変更がおこなわれたものの、欧米の政策金利が高止まっていることにより、急激に円安が進行するなど、先行き不透明な状況が継続しております。

■当中間連結会計期間の営業の概況と業績

このような状況のもと、当社は中期経営計画の達成に向け、国内では新製品上市による営業活動の強化と本社移転による経費削減策を実施し、さらに原価低減を図るため、仕入先の見直しや為替変動のヘッジ対策を実施いたしました。また、海外では中国事業の販売強化に加え、インドおよび東南アジアへの販路拡大もおこない、売上増加を目指してまいりました。

以上により、売上高につきましては、OEM販売は一部の血管系製品が終了したことに伴い減少したものの、自社販売の価格改定効果と泌尿器系製品の販売好調により売上が増加しました。さらに海外販売では、中国販売が順調に推移したことにより、全体の売上高は増加となりました。

一方、利益面では円安による輸入仕入コストの上昇に加え、本社移転に伴い減価償却費を前倒しで計上したことや、その他の経費が増加したことにより、営業利益および経常利益は減少いたしました。また、本社売却による特別利益が発生したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益は大幅に増加となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高6,300百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益291百万円（前年同期比13.3%減）、経常利益345百万円（前年同期比6.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益550百万円（前年同期比73.9%増）となりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

自社販売は、消化器系製品の競争激化により販売数量が減少したものの、泌尿器系製品の販売拡大および価格改定効果により、売上高3,397百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

海外販売のうち、輸出販売は欧州向けの泌尿器系製品が昨年好調であった反動により売上が減少したものの、中国販売の好調による売上が拡大したため、売上高2,294百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

OEM販売は、内視鏡関連製品が好調であるものの、血管系製品の一部終了に伴う減少を補えず、売上高608百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

■2024年12月期の見通し

上半期につきましては、売上高は自社販売の価格改定効果と泌尿器系製品が販売好調であったこと、中国販売が順調に推移したことにより増加いたしました。一方、利益面につきましては円安による輸入仕入コストの上昇に加え、本社移転に伴い減価償却費を前倒しで計上したことや、その他の経費が増加したことにより、営業利益および経常利益は減少しましたが、本社売却による特別利益が発生したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益が計画を上回る結果となりました。

下半期につきましては、売上高では自社販売は営業活動の強化により売上拡大を目指し、海外販売も引き続き売上の増加を見込んでおります。

利益面では一段の原価低減活動の推進に加え、本社の移転および事業所の売却など収益構造の見直しをおこなうことにより、営業利益、経常利益、当期純利益の増加を目指してまいります。

今後の業績向上に全社一丸となり邁進いたす決意でありますので、株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■配当方針

当社グループは、利益還元を経営の重要施策と位置付け、今後の収益力向上のために内部留保による経営基盤の強化を図りつつ、安定的かつ継続的な配当を実施してまいり所存であります。

当期の中間配当金につきましては、普通配当17円に設立50周年記念配当の2円を加え、1株につき19円とさせていただきます。

また、年間配当金につきましては、当中間配当金19円を含め、39円を予定しております。

業績の推移

区 分		2022年 (第49期)	2023年 (第50期)	2024年 (第51期)
売上高(百万円)	中間期	5,921	6,025	6,300
	通期	12,326	12,585	—
営業利益(百万円)	中間期	371	335	291
	通期	741	803	—
経常利益(百万円)	中間期	470	371	345
	通期	834	872	—
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	中間期	266	316	550
	通期	482	154	—
総資産(百万円)	中間期	18,979	19,292	20,010
	通期	18,865	19,258	—
純資産(百万円)	中間期	14,948	15,237	15,869
	通期	14,723	14,944	—
フリーキャッシュ・フロー(百万円)	中間期	852	△187	1,883
	通期	522	335	—
1株当たり当期純利益(円)	中間期	29.33	34.78	61.35
	通期	53.00	16.92	—
1株当たり純資産額(円)	中間期	1,642.80	1,673.78	1,804.91
	通期	1,618.10	1,641.59	—
1株当たり配当金(円)	中間期	17	17	19
	通期	37	37	—

- (注) 1. フリーキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローおよび投資活動によるキャッシュ・フローの合計額を表示しております。
 2. 2024年(第51期)の通期につきましては、現在期中により「—」で表示しております。
 3. 2024年(第51期)中間期の1株当たり配当金19円は、設立50周年記念配当2円を含んでおります。

中間連結財務諸表

■中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第51期中間期 (2024年6月30日現在)	第50期中間期 (2023年6月30日現在)	第50期 (2023年12月31日現在)
	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
流動資産		13,794	12,460	12,722
現金及び預金		6,138	4,060	4,392
受取手形		143	195	171
電子記録債権		1,191	1,254	1,352
売掛金		1,698	1,849	1,904
商品及び製品		2,164	2,267	2,376
仕掛品		915	897	889
原材料及び貯蔵品		1,004	1,220	1,049
その他		538	719	591
貸倒引当金		△1	△5	△3
固定資産		6,216	6,832	6,535
有形固定資産		4,924	5,309	5,389
建物及び構築物		2,595	2,468	2,456
機械装置及び運搬具		511	443	473
土地		1,086	1,643	1,643
建設仮勘定		185	220	293
その他		545	533	522
無形固定資産		558	597	565
借地権		185	174	168
その他		372	423	397
投資その他の資産		733	925	580
投資有価証券		654	451	454
繰延税金資産		36	423	85
その他		42	49	41
資産合計		20,010	19,292	19,258

科目	期別	第51期中間期 (2024年6月30日現在)	第50期中間期 (2023年6月30日現在)	第50期 (2023年12月31日現在)
	金額	金額	金額	金額
(負債の部)				
流動負債		2,826	2,813	2,967
支払手形及び買掛金		366	504	498
電子記録債務		213	227	288
短期借入金		800	800	800
未払法人税等		97	67	84
賞与引当金		63	48	52
役員賞与引当金		6	8	16
前受金		－	－	86
その他		1,278	1,157	1,140
固定負債		1,315	1,241	1,347
退職給付に係る負債		976	1,093	1,004
繰延税金負債		226	－	216
資産除去債務		2	9	2
長期未払金		27	34	34
その他		81	103	88
負債合計		4,141	4,055	4,314
(純資産の部)				
株主資本		13,091	13,345	13,028
資本金		1,461	1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486	1,486
利益剰余金		10,954	10,903	10,586
自己株式		△811	△506	△506
その他の包括利益累計額		2,777	1,891	1,915
その他有価証券評価差額金		146	58	77
繰延ヘッジ損益		4	－	－
為替換算調整勘定		2,527	1,786	1,735
退職給付に係る調整累計額		99	47	103
純資産合計		15,869	15,237	14,944
負債・純資産合計		20,010	19,292	19,258

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 7,762百万円

■中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第51期中間期 (2024年1月1日~ 2024年6月30日)	第50期中間期 (2023年1月1日~ 2023年6月30日)	第50期 (2023年1月1日~ 2023年12月31日)
		金額	金額	金額
売上高		6,300	6,025	12,585
売上原価		3,560	3,417	7,107
売上総利益		2,740	2,607	5,478
販売費及び一般管理費		2,449	2,271	4,675
営業利益		291	335	803
営業外収益		61	46	86
営業外費用		6	10	17
経常利益		345	371	872
特別利益		390	25	56
特別損失		-	-	24
税金等調整前中間(当期)純利益		736	396	904
法人税、住民税及び事業税		156	175	322
法人税等調整額		29	△94	427
中間(当期)純利益		550	316	154
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益		550	316	154

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たりの中間純利益(期中平均発行済株式数による)61円35銭

■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第51期中間期 (2024年1月1日~ 2024年6月30日)	第50期中間期 (2023年1月1日~ 2023年6月30日)	第50期 (2023年1月1日~ 2023年12月31日)
		金額	金額	金額
営業活動による キャッシュ・フロー		1,326	71	698
投資活動による キャッシュ・フロー		556	△259	△363
財務活動による キャッシュ・フロー		△504	△194	△362
現金及び現金同等物に 係る換算差額		324	117	95
現金及び現金同等物の 増減額		1,703	△264	68
現金及び現金同等物の 期首残高		3,770	3,702	3,702
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		5,473	3,437	3,770

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間(2024年1月1日~2024年6月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,461	1,486	10,586	△506	13,028	77	-	1,735	103	1,915	14,944
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当			△182		△182						△182
親会社株主に帰属する中間純利益			550		550						550
自己株式の取得				△308	△308						△308
自己株式の処分		△0		3	3						3
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						69	4	791	△3	861	861
中間連結会計期間中の変動額合計	-	△0	368	△305	63	69	4	791	△3	861	924
当中間期末残高	1,461	1,486	10,954	△811	13,091	146	4	2,527	99	2,777	15,869

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間財務諸表 (要旨)

■ 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	第51期中間期 (2024年6月30日現在)	第50期中間期 (2023年6月30日現在)	第50期 (2023年12月31日現在)
	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
流動資産		8,589	8,141	7,857
固定資産		5,047	6,178	5,578
有形固定資産		2,325	3,025	2,961
無形固定資産		325	391	358
投資その他の資産		2,396	2,761	2,257
資産合計		13,636	14,319	13,435
(負債の部)				
流動負債		2,642	2,472	2,511
固定負債		1,114	1,167	1,134
負債合計		3,757	3,639	3,646
(純資産の部)				
株主資本		9,728	10,621	9,712
資本金		1,461	1,461	1,461
資本剰余金		1,486	1,486	1,486
利益剰余金		7,591	8,179	7,269
自己株式		△811	△506	△506
評価・換算差額等		151	58	77
その他有価証券評価差額金		146	58	77
繰延ヘッジ損益		4	-	-
純資産合計		9,879	10,679	9,789
負債・純資産合計		13,636	14,319	13,435

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	第51期中間期 (2024年1月1日~ 2024年6月30日)	第50期中間期 (2023年1月1日~ 2023年6月30日)	第50期 (2023年1月1日~ 2023年12月31日)
		金額	金額	金額
売上高		4,948	4,874	9,887
売上原価		3,145	3,236	6,610
売上総利益		1,803	1,638	3,277
販売費及び一般管理費		1,979	1,836	3,716
営業利益		△176	△198	△438
営業外収益		485	718	733
営業外費用		3	5	8
経常利益		305	514	285
特別利益		300	-	-
特別損失		-	-	24
税引前中間(当期)純利益		606	514	260
法人税、住民税及び事業税		71	78	86
法人税等調整額		30	△105	386
中間(当期)純利益		503	542	△212

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間 (2024年1月1日~2024年6月30日)

(単位：百万円)

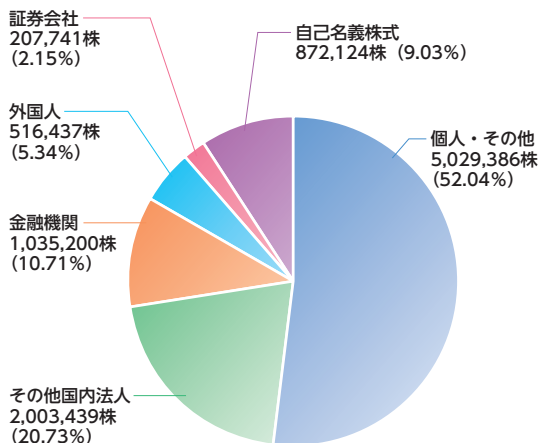
	株主資本										評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計						
当 期 首 残 高	1,461	1,486	0	1,486	150	4,900	2,219	7,269	△506	9,712	77	-	77	9,789
中間会計期間中の変動額														
剰余金の配当							△182	△182		△182				△182
中間純利益							503	503		503				503
自己株式の取得									△308	△308				△308
自己株式の処分			0	0					3	3				3
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)											69	4	73	73
中間会計期間中の変動額合計	-	-	0	0	-	-	321	321	△305	16	69	4	73	90
当中間期末残高	1,461	1,486	0	1,486	150	4,900	2,541	7,591	△811	9,728	146	4	151	9,879

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況 (2024年6月30日現在)

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式の総数 9,664,327株
- 株主数 7,776名

株式分布状況



役員 (2024年9月6日現在)

代表取締役会長兼社長	佐藤正浩
取締役専務執行役員	赤岡洋三
取締役執行役員	遠藤晋一
取締役執行役員	秋元克也
取締役執行役員	今澤修
取締役常勤監査等委員	橋井敦
取締役監査等委員	磯貝和敏 (社外取締役)
取締役監査等委員	日暮良一 (社外取締役)
取締役監査等委員	工藤敦子 (社外取締役)

会社の概要 (2024年6月30日現在)

- 本社所在地 〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号
- 設立 1974年8月12日
- 資本金 1,461,735,390円
- 事業所 北海道工場、水戸事業所、研究開発センター、9営業拠点（札幌、仙台、さいたま、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡）

(注) 2024年7月1日をもって、新たに新横浜オフィスを開設いたしました。

- 連結子会社 大連クリエート医療製品有限公司
クリエート国際貿易(大連)有限公司
九州クリエートメディック株式会社
ベトナムクリエートメディック有限会社

製品紹介

クリエートメディックでは、安全性が高く、違和感や苦痛が少ない素材であるシリコンを用いた製品を幅広く取り扱っております。また、高度な技術を背景に医師や看護師など医療従事者とともに、医療現場の様々なニーズを取り込んだ製品開発をおこない、患者様のQOL（Quality of life）の向上を目指しております。

泌尿器系



留置導尿関連製品

全身麻酔による手術後など排尿が困難な場合に、尿道からカテーテルを挿入して膀胱内の尿を排出します。また、持続的な排尿が可能です。



腎瘻（じんろう）造設術関連製品

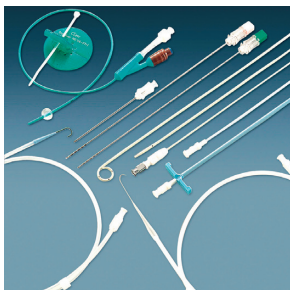
尿管の通過障害による腎後性腎不全などのときに、経皮的に腎臓にカテーテルを留置し排尿することを目的とします。



自己導尿関連製品

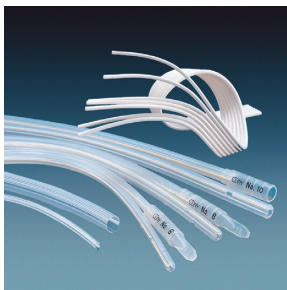
排尿障害などを起こした場合に、患者様が自らまたは介護の方が一定時間毎に尿道にカテーテルを挿入して排尿するためのカテーテルです。

外科系



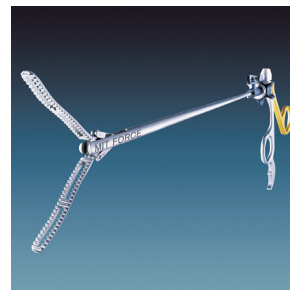
PTCD関連製品

胆管や胆嚢にたまった胆汁を経皮的に排出するキットで、手技に必要な器具が滅菌済トレイに入っています。また、確実性の高い穿刺を可能とする超音波穿刺針を用いて、経皮的にカテーテルを留置します。



ドレーンチューブ

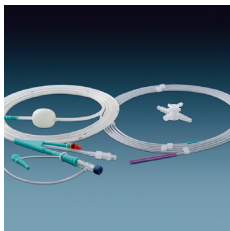
手術後の傷口などにたまった血液や尿などを、外に排出するためのドレーンチューブです。ドレーンから排泄される体液の色や状態をチェックすることで、術後の経過や異常を発見することができます。



腹腔鏡下内視鏡手術用製品

より低侵襲を追求した細径の鉗子で、開腹することなく腹腔鏡下で手術をおこなう際に使用します。

消化器系



イレウス関連製品

イレウス（腸閉塞）の患者様に、鼻または肛門からカテーテルを挿入して、腸内にたまった内容物を吸引・減圧するために使用します。また、挿入したカテーテルに造影剤を入れ、患部の造影をおこないます。



胃瘻（いろいろ）造設術関連製品

脳血管障害などで自発的に栄養を摂取できないときに、経皮的に胃にカテーテルを挿入して栄養を投与します。



栄養投与関連製品

開口障害や全身衰弱が著しく食物の摂取が不可能なときに、鼻から胃内や腸に挿入して栄養投与をおこなうものです。

麻酔・呼吸器系



麻酔関連製品

術後や末期がんの患者様などの「疼痛管理」に使用される携帯型ディスプレイ付き注入ポンプです。注入量は長時間使用しても安定しており、術後の患者様の痛みを和らげる短期的な使用に威力を発揮します。



呼吸器関連製品

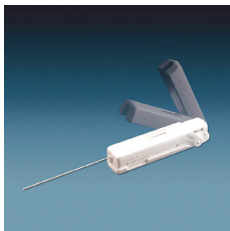
気道の確保が必要で気管挿管が困難な患者様に、気管とその上部の皮膚を切開して挿入する気管切開チューブです。

看護・検査系ほか



看護関連製品

あらゆる尿路ストマー装置や、尿失禁用カテーテルに接続することができ、大腿部・下腿部に固定することで、無理なく社会生活をおくることが可能です。



生検針

生体から細胞・組織を針を刺して採取したり、吸引して採取する針です。

株主メモ

- **事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで
- **定時株主総会** 毎年3月下旬
- **定時株主総会の基準日**
期末配当の基準日 毎年12月31日
- **中間配当の基準日** 毎年6月30日
- **公告方法** 電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法といたします。
- **株主名簿管理人**
(特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- **郵便物送付先**
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

- **住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **特別口座について**
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



クリエートメディック株式会社

本 社

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南二丁目5番25号

TEL (045) 943-2611 URL <https://www.createmedic.co.jp>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。